

2021年2月21日

生涯現役フェア

主催：せたがや生涯現役ネットワーク

共催：世田谷区

コロナ禍の中での活動

何を見て行動を決めていくべきか 克服へ向けたヒント

世田谷風景じゅく
世田谷砂場クラブ

代表 福澤 清 一級建築士
○代表 河上 勇 工学博士

報告内容

1. コロナ禍の中での活動

- 団体紹介：世田谷風景じゅく、
世田谷砂場クラブ
- 活動実態

2. 何を見て行動を決めていくべきか**克服へのヒント**

- リスクマネジメントの考え方
- リスクアセスメントの中で最も難しいこと
- リスクマネジメントのコロナ対策への適用

3. 当イベント実行委員会が**工夫したこと**

（せたがや生涯現役ネットワークイベント実行委員会）

皆様への参考に 具体的対策事例の紹介

1. コロナ禍の中での活動

団体の概要

	世田谷風景じゅく	世田谷砂場クラブ
発 足	2001年10月	2018年6月
目 的	世田谷の原風景の記憶の保存と継承	ユニークな電車おもちゃの普及
活 動	地域風景資産「ボロ市が開催される大山道」を核とした風景づくり活動の実践 せたがやボロ市・サギ草市・楽市楽座など 出店 第2日曜 岡さんのいえTOMOにて 鉄ちゃんクラブ 世田谷区の原風景「銚子電鉄」応援見学ツアー 乗車・車庫見学	キャロットタワーで定例会 第2水曜 笑恵館にて 工作実演会・遊ぶ会 区内の公園砂場にて 電車おもちゃで遊ぶ会 シェア出店 工作実演会・遊ぶ会 電車おもちゃ商品化許諾契約
会員数	10名	6名

世田谷区風景づくり条例第22条第1項 「風景づくり活動団体登録」

第11号様式(第14条関係)

2世都市デ第 56 号
令和2年10月28日

世田谷風景じゅく

代表 福澤 清 様

世田谷区長 保坂 展人

風景づくり活動団体登録通知書

世田谷区風景づくり条例第22条第1項の規定により下記のとおり、風景づくり活動団体としての登録をしたので、通知します。

記

風景づくり活動団体の名称	世田谷風景じゅく
風景づくり活動団体の構成員及びその代表者	【代表者】 福澤 清 【構成員数】 10 名
風景づくり活動団体の活動目的	世田谷区の地域風景資産に選定された「せたがやボロ市が開催される大山道」を核とした風景づくり活動の実践による「世田谷の原風景の記憶」の保存と継承。
風景づくり活動団体の活動内容	「せたがやボロ市」や「玉電」に代表される、「世田谷の原風景に拘った風景づくり活動」に特化して展開。 ①東京都無形文化財「せたがやボロ市」出店(12月、1月) ②ボロ市通り天祖神社境内「ホテル祭りとサギ草市」出店(7月) ③東急世田谷線(旧玉電)世田谷駅前の「楽市楽座」出店(11月) ④世田谷区上北沢の地域共生のいえ「岡さんのいえ TOMO」で「鉄ちゃんクラブ」の開催(毎月第2日曜日午後2時から) ⑤世田谷区生涯現役ネットワーク「生涯現役フェア」出展(2月) ⑥世田谷区の原風景が活躍する「銚子電鉄の応援見学ツアー」の開催(随時)
登録の期間	令和2年11月1日 から 令和6年3月31日 まで

世田谷風景じゅく活動目的

世田谷区の**地域風景資産**に選定された「**せたがやボロ市**が開催される**大山道**」を核とした風景づくり活動の実践による「**世田谷の原風景の記憶**」の保存と継承。

風景づくり活動団体の活動内容

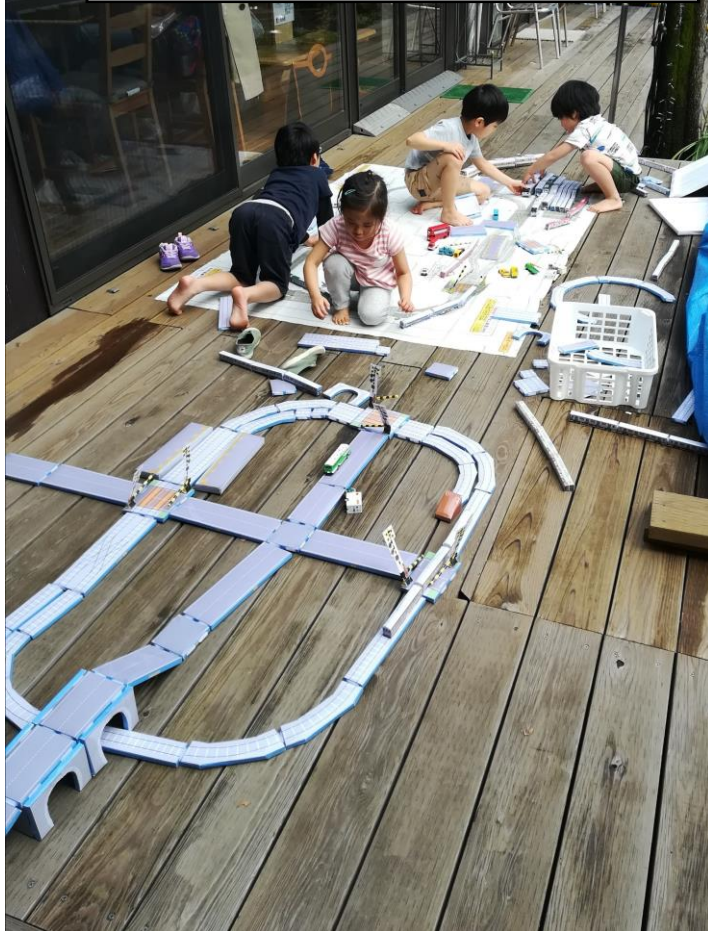
「せたがやボロ市」や「玉電」に代表される、「世田谷の原風景に拘った風景づくり活動」に特化して展開。

①東京都無形文化財「せたがやボロ市」出店(12月、1月) ②ボロ市通り天祖神社境内「ホテル祭りとサギ草市」出店(7月) ③東急世田谷線(旧玉電)世田谷駅前の「楽市楽座」出店(11月) ④世田谷区上北沢の地域共生のいえ「岡さんのいえ TOMO」で「鉄ちゃんクラブ」の開催(毎月第2日曜日午後2時から) ⑤世田谷区生涯現役ネットワーク「生涯現役フェア」出展(2月) ⑥世田谷区の原風景が活躍する「銚子電鉄の応援見学ツアー」の開催(随時)

世田谷砂場クラブ

「新型コロナ禍前の日常活動」

電車おもちゃで遊ぶ会
笑恵館（砧、みんなの家）



羽根木公園

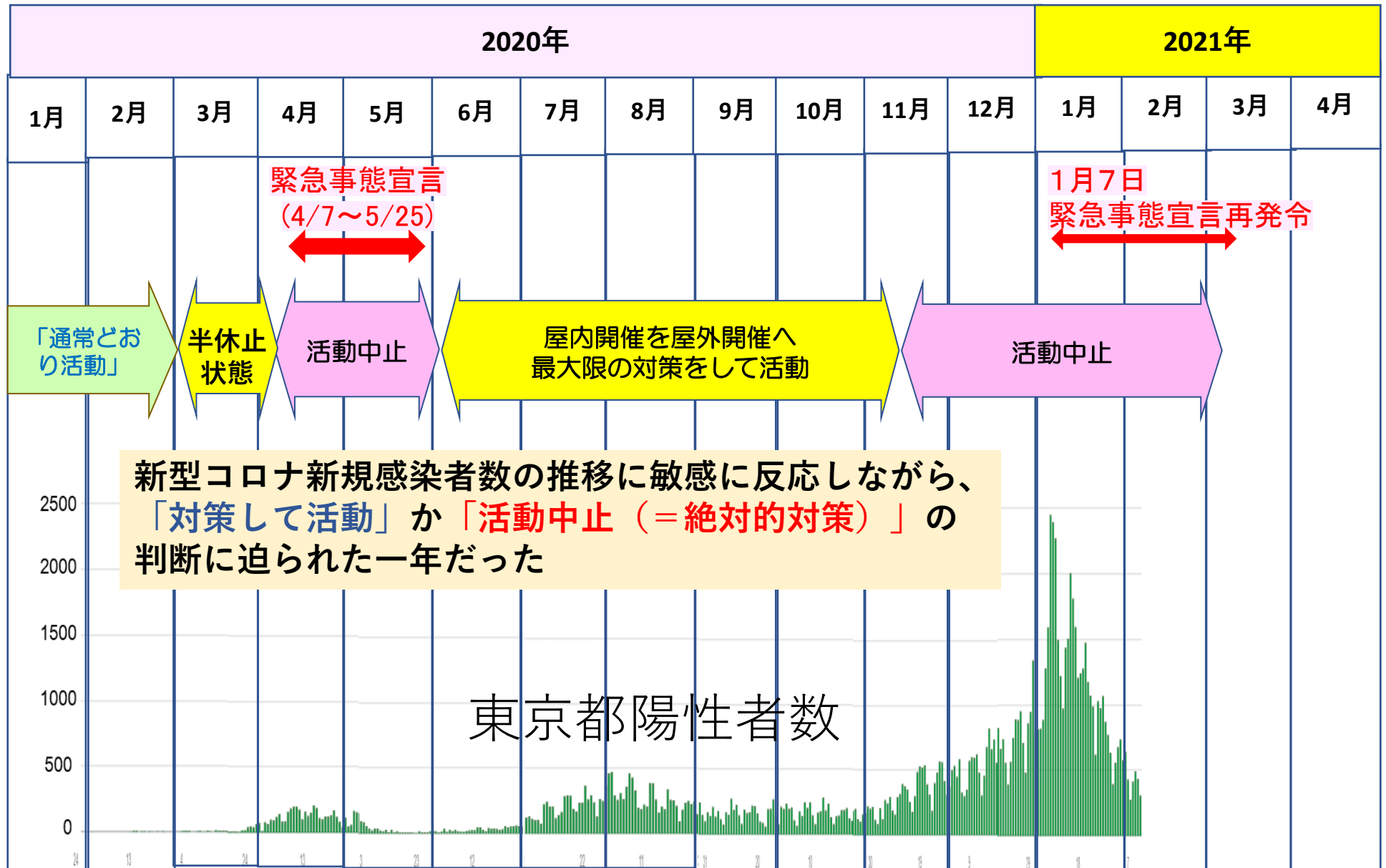


世田谷公園



1. コロナ禍の中での活動

活動実態



新型コロナ災禍前の屋内開催

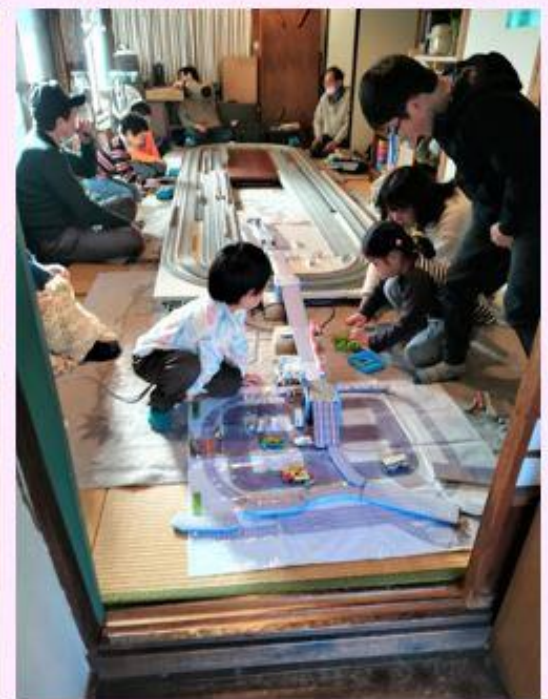
岡さんのいえTOMO 鉄ちゃんクラブと電車おもちゃソフレールで遊ぶ会

コロナ前

岡さんのいえTOMO*

屋内で

*地域共生の家



岡さんの家TOMO
毎月第2日曜日 14:00~16:00
鉄ちゃんクラブ(Nゲージ運転会)と
電車おもちゃソフレールで遊ぶ会
sohurail.com

新型コロナ対応 屋外開催

岡さんのいえTOMO 鉄ちゃんクラブと電車おもちゃソフレールで遊ぶ会

新型コロナ対応
屋外開催

庭にテント
密閉回避

手指消毒
マスク着用
連絡先記帳



岡さんの家TOMO
毎月第2日曜日 14:00~16:00
鉄ちゃんクラブ(Nゲージ運転会)と
電車おもちゃソフレールで遊ぶ会
sohurail.com

2. 何を見て行動を決めていくべきか**克服へのヒント**

- リスクマネジメントの考え方

有害・危険な事柄ごとに その重篤度×起こる確率＝**リスク**
どれくらいのリスクか？と見積もる＝リスクアセスメント
リスクが基準値を超えて高い＝危険 → 対策が必要
対策後のリスク再評価 リスクが許容値OKになるまで対策
リスクを極力下げる → 安全・健康が保たれる

- リスクアセスメントの中で最も難しいこと

何が危険が、リスク項目の洗い出しに漏れがあると、
そもそも危険を認識せず対策せず→**大惨事**になることがある

・・・コロナで言えば大クラスター・医療崩壊

危ないと分かっていたら気を付けられるが、

・・・大流行で死者多数の悲劇（米国・ブラジル・スペイン）

・リスクマネジメントのコロナ対策への適用

シニアの地域活動団体にとって、新型コロナウイルス感染症のリスク

リスクの洗い出し	重大性	確率	リスク	対 策	確率	リスク
①団員が感染して重症化	大	地域・時期で変動、新規感染者数にほぼ比例	地域・時期で変動、新規感染者数にほぼ比例	3密回避、マスク、手洗い、消毒など従来の方法	3密回避徹底・活動完全停止、活動のリモート化	Zoom活用
②団内でクラスターが起こり、重症者多数発生	極大					
③上記クラスター発生で社会的バッシングを受ける	中					
④クラスターが原因で医療崩壊を引き起こす	極大					
⑤団員メンバーに無症状感染者がいて第三者を感染させる	大					
⑥巣ごもりが長引き、別の疾患や精神面の不調が起こる	中					
⑦ワクチン接種で副反応	小					
⑧						

もっとないかと考えて漏れを無くす

ワクチン接種

本格克服へ唯一の武器

Zoom活用

3. 当イベント実行委員会が工夫したこと (せたがや生涯現役ネットワークイベント実行委員会)

皆様の参考に 具体的対策事例の紹介

1. 来場とオンライン参加のハイブリッド開催で企画

コロナ時代の地域活動を考えると題して、コロナに負けないように克服しながら活動できないか、をテーマに企画を進めた。ホール通常の定員200名の所をコロナ対応で100名。(来場者70名、出展社30名)

リモートワークの世の中になりつつある時、Zoomウェビナーで配信、オンライン参加者の中には**今回がZoom初体験**という方もいるかと思われ、そのこと自体が好ましいことである。

2. 開催形態の判断基準(クライテリア)を前もって策定

コロナを克服するためのイベントがコロナで中止になってはいけない。最悪は「事前収録した招待講演のみ配信」次に「完全リモート」、「無観客」、「原案通り開催」の4通りの開催形態を設定し、どれになっても参加団体が十分な準備ができるように**判断基準(クライテリア)**に鑑みて、早めに開催形態決定通知を出した。

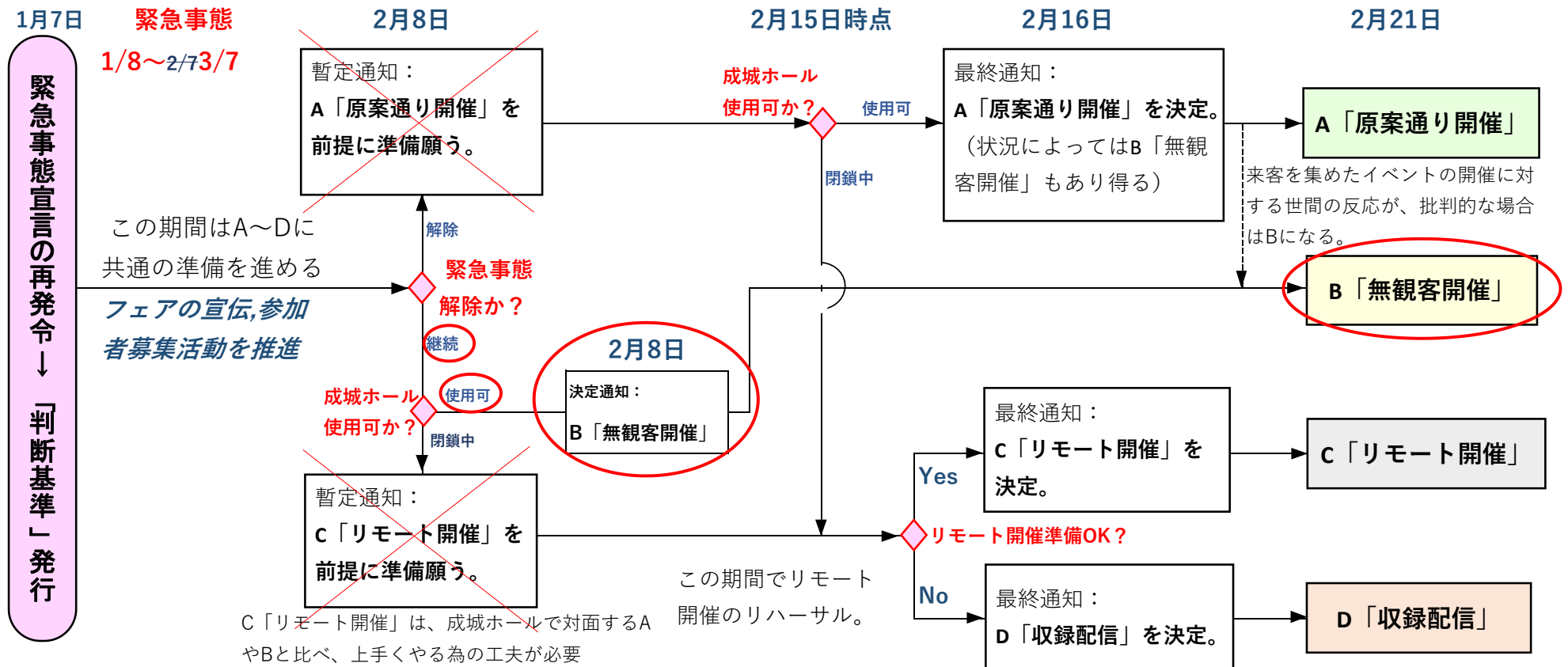
生涯現役フェアの開催をどのようにするかの判断基準（開催クライテリア）

【判断基準（開催クライテリア）作成の目的】

緊急事態宣言の再発令（1月7日）当日に出展団体等へこの「判断基準」を通知し、開催12日前に「開催形態暫定通知」、5日前に「最終決定通知」をすることで、時間的余裕をもって実行委員会・各団体が開催形態[※]に応じて準備できるようにする。

※) 開催形態は次の4つ。コロナに負けない地域活動 という趣旨から、「中止」することなく何らかの形で開催できるように工夫した。

A	原案通り開催	「来場」 + 「オンライン」
B	無観客開催	「オンライン」 成城ホールで無観客開催、団体紹介動画・舞台パフォーマンスも実施。ブース設営なし。配布予定チラシはHPにアップロード
C	リモート開催	「限定的オンライン」 招待講演・口頭発表・座談会をリモートで行う（団体紹介動画・舞台パフォーマンスは別途録画し、アップロード）
D	収録配信	「最小限のオンライン」 招待講演の録画を当日配信（団体紹介動画・舞台パフォーマンスは別途録画し、アップロード）



3. ホームページにチラシ、講演資料をアップロード

来場者への配布資料をホームページからダウンロードできる。ゴム手袋で封筒へ入れる当初計画より感染リスクが下がった。

せたがや生涯現役ネットワークの ホームページにようこそ

[ホーム](#) [生涯現役ネットワークについて](#) [活動計画と状況](#) [イベントニュース](#)

[募集中の講座・団体](#) [参加団体の活動状況](#) [参加団体のリスト](#) [参加団体のホームページ](#)

[参考になる便利なリンク](#) [お問い合わせ](#)

生涯現役フェアでの配布資料

入手次第アップしますので、暫くお待ち下さい。

生涯現役フェア開催のご案内とご参加申し込み

テーマ: コロナ時代の地域活動を考える! 生涯現役フェア

日時: 令和3年(2021年)2月21日(日)13:00~17:30(開場12:30)

場所: **新型コロナ緊急事態**に対応して、オンライン参加のみ・
無観客にて開催します。

定員: 150名(オンライン150名)

※ 先着順: 定員になり次第締め切ります。

参加費: 無料

プログラム: [チラシ](#)を参照ください。



What' new!

ひだまり友遊会館改修工事 のお知らせ



ひだまり友遊会館
改修のお知らせ.pdf
PDFファイル 1.7
MB

[ダウンロード](#)

区内共通商品券発売 (12 /18から受付)

[ウキウキ世田谷どっと混むー
世田谷区商店街連合会/世田](#)

4. ホール入口に注意書き

無観客ながら実行委員やスタッフ・参加団体からの入場者があり、入場者全員に対して、新型コロナウイルス感染症対策徹底を呼び掛け、**うっかり違反した人には注意・指導する。**

以下は特にユニーク：

- ・ **3密の回避をそれぞれ具体的に記載**
- ・ **2重マスクの着用**
- ・ **マイクはビニール手袋着用して握る**

生涯現役フェア

新型コロナウイルス感染症対策へご協力を

本フェアは、**皆さまの感染リスクを限りなくゼロ**に近づけるため、最大限の対策をして開催しています。

以下の感染防止**遵守事項**をうっかり破っていた場合には**係員が注意・指導**しますので、指導に従ってください。

3密の回避

- 密集** 人と人との距離を1 m以上とる
- 密接** 長時間対面で話さない
- 密閉** 定期的ドア開放時は、静粛に

マスクの適切な着用

微粒子遮蔽率

2重マスク(内:不織布+外:布) **92.5%** **推奨**

不織布マスク **40%程度** 許容

不織布マスクを無償配布していますので、適切に着用してください。

検温・消毒・記名

受付にて、**必ず検温、手指消毒し、名簿に氏名と連絡先**を記入ください。

手袋

マイクは、都度しっかりと消毒して使うか、**使い捨てビニール手袋**をして使ってください。

5. 収録会場のドアを専用スタッフが開閉する

ドアノブを大勢で触って、接触感染するリスクをさげ、収録時のみ閉鎖し、それ以外は開放することで、会場内の換気を促進する。

当初計画では、来場者が多数であると想定しドアボーイ2名でドアを開閉し、不特定多数（来客・スタッフ）には触らせない方策を立てていた。

6. 防疫マットの設置

ホール入口に防疫マット（レンタル品）を置いて、靴裏の消毒をすることにより、感染リスクの低減を図った。

7. 消毒班はフェースシールド装着

多数の人と接近対面するので、より防御性を高めた。

次頁は、当初計画（観客あり）におけるコロナ対策をまとめたもの。

生涯現役フェアにおけるコロナ対策 (新規アイデアを太字で示す) rev.1

1. 「3密」の回避

加盟団体の会員には、来場よりも**オンライン参加を促す**。(入会検討中の50代・60代に来場願う)

感染状況が最悪になっても「オンラインのみ」に変更して、開催中止としないようにする。

人数制限厳守 (ホール定員の50%=100名、4階会議室も定員50%以下)

受付の行列部分の床に**間隔確保マーク**を貼り付ける。(養生テープで仮止め)

ホール内の椅子の間隔を広めにとり、ブースは机2つの奥行で対面距離をとる。

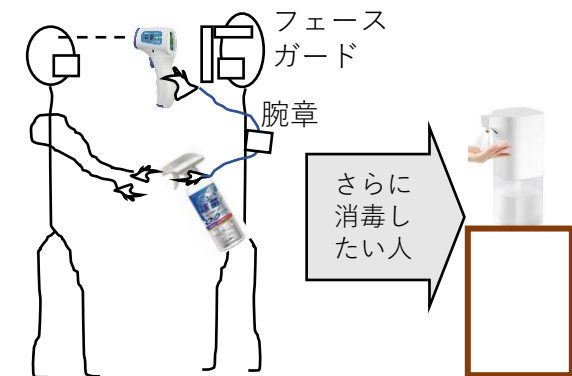
「コロナ対策班」の腕章を付けたスタッフが会場を監視し、「うっかり密接密集」を注意して回る。

2. スタッフ・来客の入館時チェック (マスク・検温・消毒)

不織布マスク着用義務化 (布・ウレタンマスクの人に**無料配布**)

検温担当者は**腕章・マスク・フェースガード着用**して検温し

同時に来客の手の平に消毒液を吹きかけて、漏れを無くす。



3. 接触感染の回避

・配布資料の封筒入れは、消毒した手で行うか**使い捨てゴム手袋**を着けて行う。

・受付に積んだ封筒を来場者自身が持つて行く。

(手渡さない、手渡す場合は手袋をする)

・ホールのドアは開放し、講演等で閉鎖時には両側に**ドアボーイ**

2名を配置し、来客にドアを触らせないようにする。

・**団体紹介動画撮影時や講演・座談会での共用ハンドマイクは、**

使い捨てポリ手袋を着用し直に握らないようにする。



使い捨てゴム手袋
(10枚入り330円)

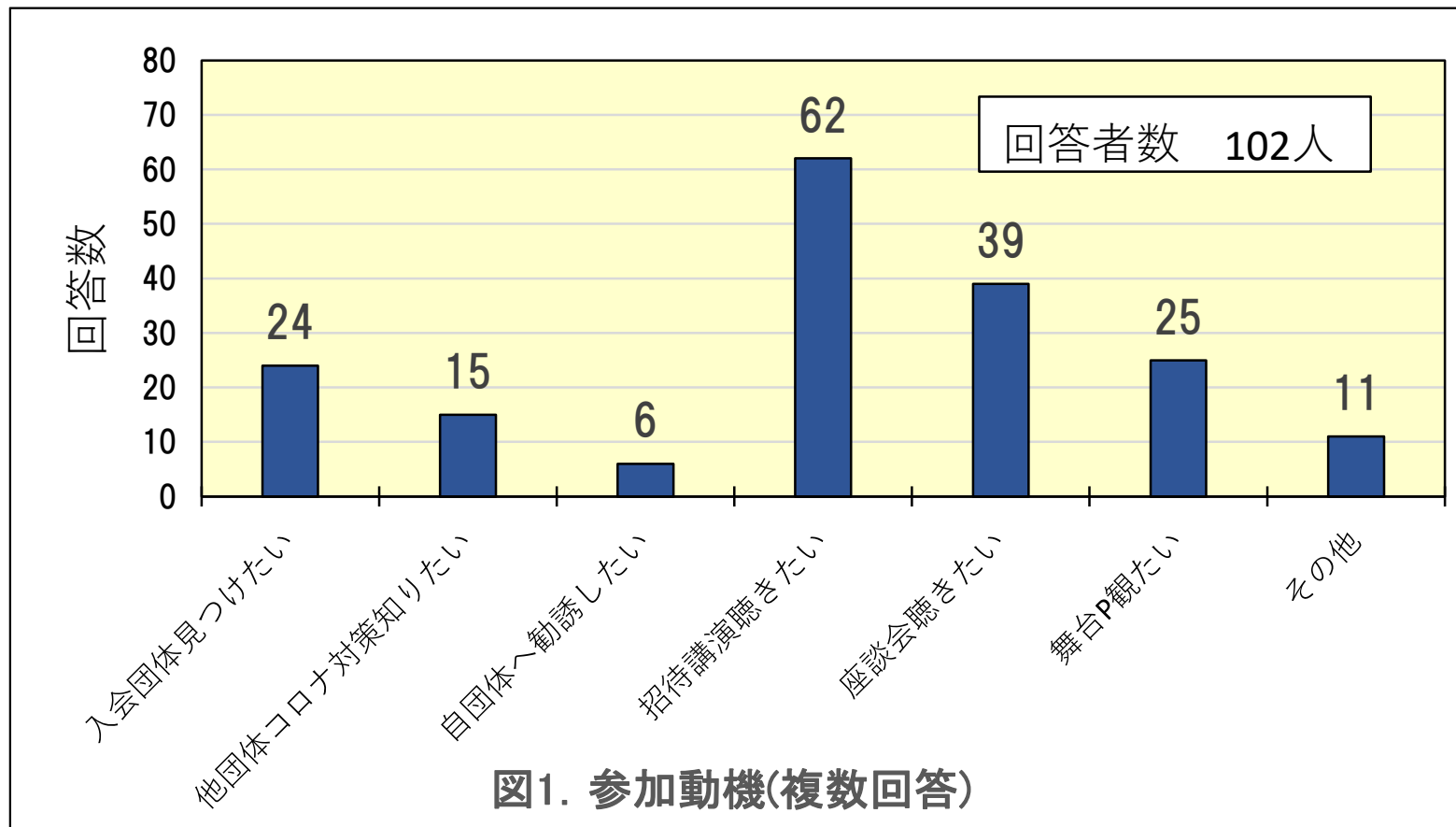


使い捨てポリエチレン手袋
(100枚入り110円)

8. 本フェアの実施そのものがリモートワークのスキルアップ


せたがや生涯現役ネットワークの加盟団体の中には、「せたがやすまほ研究会」「パソコンクラブ優遊会」といったITリテラシー*の高い人たちが活躍していて、皆で協力して本イベントの実施に当たっています。ホームページからこのフェアに登録された参加者の皆様のニーズも下図のように分析し、必要な情報を**無観客開催(新型コロナ感染リスク最小化)**にてお届けしています。また、イベント企画・実施活動を通じて関係者のリモートワークのスキル向上も期待されます。

*ITリテラシー：コンピューターやインターネット、さらにそれらを利用して得られる情報を使いこなすための知識や能力



コロナ時代の地域活動を考える生涯現役フェア

ご清聴ありがとうございました。

主催：  せたがや生涯現役ネットワーク

共催：  世田谷区